

## DV・性暴力被害者支援サポーター養成講座

# 『女性と子どものより良い未来を応援する』

～あなたの姉妹・友人・同僚・隣人が苦しんでいるかも～

内閣府の調査によれば、既婚女性の4人に一人がDVを体験しています。DVはそれを目撃する子どもたちにも深刻な影響を与える児童虐待です。性暴力被害は子どもを含めて女性全体の6.5%、15人に一人になります。女性や子どもの支援には、DVや性暴力に関する正しい理解と知識の他、ソーシャルワーク、法律、カウンセリングの基礎的知識等が必要です。現場を持つ方たちが講師の実践的内容です。

あなたの活動が、女性や子どもの支援に繋がります。電話相談、付き添い支援、広報、事務等・・・若い方はもちろん、定年後の方も、少しの時間を社会貢献に使ってみませんか？

第1回	2018年 5月9日(水)午前	オリエンテーション はじめまして DVの被害者心理を実感する バリア・モデルワーク	正井禮子(ウィメンズネット・こうべ) 三野敬子(はりまCAPリバ代表)
第2回	5月9日(水)午後	ステージモデルから DV被害女性の支援を考える DV被害女性の心の回復に向けて	増井香名子(大阪府立大客員研究員)
第3回	5月23日(水)午前	離婚と法律 DV防止法の活用 調停・裁判について	佐藤功行(弁護士)
第4回	5月23日(水)午後	見えないSOSに気づいて欲しい ～居場所をなくした少女たちに寄り添う～	森本志磨子(NPO法人子どもセンターぬ っく理事長、弁護士)
第5回	6月6日(水)午前	性暴力とは 被害者へのよりよい支援	福岡ともみ(NPO法人性暴力被害者支援 センター・ひょうご)
第6回	6月6日(水)午後	ケースワークの基礎—援助関係について 社会資源 生活保護の活用	齋本 郁(神戸の冬を支える会)
第7回	6月20日(水)午前	デートDVとは 束縛と性暴力 デートDV防止授業を体験する	小畠麻理(デートDV防止トレーナー) 片倉佐知子(同上)
第8回	6月20日(水)午後	傾聴トレーニング 電話相談の基礎 生きづらさを抱える女性と子どもの居場所 ～WACCAの活動から～	藤田久美子(児童虐待防止支援員) 茂木美知子(女性問題相談員)

**会場** 5月9日はひとり親支援センター集会室、以降は神戸市婦人会館。いずれも神戸市総合福祉センター内です。

**時間** 午前10時～12時/午後1時～4時半(昼食持参) **定員** 30名。年齢不問。女性限定。

**対象** DV被害者を支援したい、DVについて理解を深めたい人。

**資料代** 2500円(単発参加は各回500円) 要予約 保育なし

**問合せ・申し込み** TEL 078-734-1308

E-mail\* [womens-net-kobe@nifty.com](mailto:womens-net-kobe@nifty.com)

- ★ 活動を希望される方はできるだけ全回出席してください。
- ★ 全回出席された方には修了証を発行します。
- ★ ウィメンズネット・こうべはDV被害者支援事業を長年行なっている非営利の民間団体です。保育・学習支援ボランティアも常時募集中。
- ★ デートDV防止授業の講師を希望される方は、本講座を受講して下さい。その後学校見学や研修があります。

**主催**：NPO法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ

**後援** 神戸市

本事業は共同募金の助成を受けて実施しています。



赤い羽根共同募金  
助成事業

